

## 【居宅介護支援事業所】

近年、全国的に少子高齢化が進み、三宅町においても認知症高齢者・独居高齢者・老々介護者等による生活支援の必要性が増しており、今後ますます医療と介護の連携が重要となっております。

居宅介護支援事業所として、要支援者や要介護状態にある高齢者の意思を尊重し、その有する能力を最大限に生かし、住み慣れたご自宅で可能な限り自立した生活が出来るよう状態の悪化を予防し、医療・介護の連携、公平・中立の立場で地域に根差した総合的な支援を行ってまいりました。

(単位：円)

実 施 事 業		予算額	決算額																									
<b>I. 安定した経営</b>		13,911	6,280																									
本会が居宅介護支援事業所を運営することで地域に密着した支援を行いました。																												
	<u>実施内容</u>																											
1	利用者の獲得 ○新規契約件数：22件（前年度：16件）																											
2	担当利用者の安定的支援 ○担当利用者数：47名（前年度：41名） ※年度末時点																											
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>認定区分</th> <th>令和6年度末</th> <th>令和5年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合事業対象者</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>要支援1</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>	認定区分	令和6年度末	令和5年度末	総合事業対象者	1	1	要支援1	5	2	要支援2	13	8	要介護1	12	8	要介護2	6	13	要介護3	5	7	要介護4	3	0	要介護5	2	2
認定区分	令和6年度末	令和5年度末																										
総合事業対象者	1	1																										
要支援1	5	2																										
要支援2	13	8																										
要介護1	12	8																										
要介護2	6	13																										
要介護3	5	7																										
要介護4	3	0																										
要介護5	2	2																										
3	認定調査の実施：19件（前年度：18件）																											
<b>II. 計画の作成</b>																												
利用者の強みを引き出すアセスメントを行い、利用者の自立支援に向けた計画の作成を行いました。																												
また災害時の事業継続化計画（BCP）の見直しを行いました。																												

実 施 事 業		予算額	決算額
	実施内容		
1	利用者情報のアセスメント：随時		
2	利用者の自立支援に向けたケアプランの作成：随時		
3	地域にあるインフォーマルな資源の情報収集：随時		
4	災害時BCPの作成の見直し：令和6年10月		
5	緊急時・災害時台帳の作成：随時		
6	安心カード・非常用持ち出し品チェックリスト作成・配布：随時		
<h3>Ⅲ. 研修会への参加</h3> <p>外部研修や勉強会などに参加し、個々の専門性を高め、利用者の自立支援に反映させるとともに介護保険の仕組みを広く周知しました。</p>			
	実施内容		
1	介護保険制度・介護技術等の研修会の参加：6回 ○医療・介護連携推進研修会 ○高次脳機能障害に関する研修会、 ○適切なケアマネジメントに関する研修会 ○更生保護を取り巻く現状についての研修 ○神経・筋疾患難病患者とのコミュニケーションに向けた研修 ○看取りについての研修		
2	ケアマネ会議における勉強会の実施：計6回 ○BCP卓上訓練の実施 ○認知症 ○虐待 ○ハラスメント ○感染症 ○適切なケアマネジメントの手法		
<h3>Ⅳ. 関係機関との連携</h3> <p>町行政や福祉事務所、医療、地域包括支援センター等との連携を強化し、情報共有を行いました。</p> <p>今後も介護保険制度だけでなく、多種多様なサービスや地域の福祉資源を活用していきます。</p>			

実 施 事 業		予算額	決算額
	実施内容		
1	地域ケア会議への出席：3回 6/20、1/16、3/13		
2	ケアマネージャー交流会：計11回 4/12、5/10、6/14、7/12、9/13、10/1、 11/8、12/13、1/10、2/14、3/14		